



引越し片付けリスト

※水色→旧居でやること オレンジ→新居でやること

いつやる？	✓	何をする？	補足
新居を決める時		新居の収納スペースが十分にあるかチェック	◇荷物が十分に入る収納スペースがあるかチェックしておこう
引越し1ヶ月前		不用品の処分	◇新居に持っていかない不用品を「売る」「譲る」「捨てる」ものに分けて処分しよう
引越し2週間前		普段使わないものから荷造り開始	◇来客用の食器/季節物の布団/アウトドア用品/シーズンの違うものなどから荷造りしよう ◇何が入ってるかダンボールに簡単に記載しておこう(部屋ごとに番号を決めて番号を記載しても可)
		旧居の掃除を始めよう	◇排水口/窓ガラス/水回り/キッチンなど時間がかかる場所は早めに開始しよう
引越し3日前～引越し前日		本格的に荷造り開始	◇重たいもの→小さいダンボールに。 ◇軽いもの→大きいダンボールに。 ◇ダンボールのフタはガムテープで閉じずに、開けた状態のまま積んでおく
		本の梱包方法	 ◇重たい本は小さなダンボールへ ◇本は立てずに横にして梱包
		食器の梱包方法	 ◇一つずつ包んで重ねて梱包 ◇できるだけ隙間ができないよう敷きつめて梱包する ◇普段よく使う食器専用のダンボールを作って梱包する
		衣類の梱包方法	◇衣装ケースや引き出しに入っている衣類は、ダンボールにしماわず、衣装ケースごとトラックに詰んでもらう
		使用頻度の高いものは、専用のダンボールを作ってまとめて入れておく	◇ガムテープ/紐/ハサミ/油性マジック/ティッシュBOX/ウェットティッシュ/軍手など ◇貴重品(現金・印鑑・通帳など)はダンボールに詰めるのはNG。自分で持っておく。
引越し当日		とにかく荷造り！！	◇使用頻度の高いダンボール1つだけ残し、あとはひたすら梱包してトラックへ！ ◇ダンボールのガムテープを全て閉じる
		ダンボールを各部屋に振り分ける	◇引越し会社の人が、各部屋にダンボールを置いてくれるよう、ダンボールに「新居での行先の部屋」や「番号」が書いてあるとスムーズ。
		使用頻度の高いものからダンボールを開封する	◇普段よく使うものからまずは開封して設置していく
引越し翌日～		あまり使わないダンボール以外は全て開封して設置していく	◇季節物や来客用の食器など、使用頻度の少ないダンボールはいったんそのままでも大丈夫！それ以外の荷物をひたすら荷ほどきして部屋をスッキリさせよう。

荷造りのとき、あると便利なもの

・布ガムテープ ・荷造り用のひも ・新聞紙 ・軍手 ・ビニール袋(大・中・小) ・油性マジックペン
・雑巾3～5枚(使い古したタオル) ・クイックルワイパーなどの掃除道具 ・カッターナイフ ・はさみ